

2023年9月15日発行 社協だより

発行者/社会福祉法人東大和市社会福祉協議会

〒207-0015 東大和市中心3-912-3

Tel:042-564-0012 Fax:042-564-3680

<https://www.higashiyamatoshakyou.or.jp/>



東やまと 社協



特集

法人化50周年記念事業のご案内

【その他の記事】

- ・ ひきこもり相談窓口を開設しました
- ・ ボランティア・市民活動センターから
夏!体験ボランティアのご報告
- ・ 社協からのお知らせ(あんしん講座(第3回)、赤い羽根
募金募集、令和4年度決算報告)

おかげさまで東大和市社会福祉協議会は 法人化50周年を迎えました



①

社会福祉協議会は、住民の方々が中心となって行う地域福祉活動を支え、安心して暮らせるまちづくりを進める機関です。

法人化50周年記念事業

東大和市社会福祉協議会は昭和48(1973)年3月に法人化され、令和5(2023)年3月に50周年を迎えました。これもひとえに、市民の皆様をはじめ多くの関係機関の皆様のご協力の賜物です。これまで本会を支え、発展のためにご協力をいただいた皆様に改めて感謝申し上げます。これを記念して、本会では様々な取組を行っています。

記念式典を開催

50周年記念式典を開催し、より多くの皆様に社会福祉協議会についての理解を深めていただく機会とします。出演は東大和市にゆかりのある皆様をお願いしました。

| | |
|----|--|
| 日時 | 10月14日(土) 13時30分～15時50分 |
| 場所 | ハミングホール 大ホール |
| 内容 | 第一部 表彰式(13時30分～) 第二部 記念アトラクション(14時30分～予定) ・ダンス ER'S ・漫談 林家まる子・カレー子 ・和太鼓 大和まほろば太鼓 |

第二部では、市民の皆さんに楽しんでいただける催物を企画しました。どなたでも観覧できますので、当日直接会場にお越しください。定員700名(先着順 含む被表彰者等)

記念ロゴを作成

田中紀子様(たまちゃん原作者)に記念ロゴを作成していただきました。様々な事業のチラシや広報紙などで活用していきます。



記念誌を発行

50年の歩みを振り返るとともに、今後の取組をまとめています。50年間の歴史や事業紹介を掲載しています。(※発行は令和5年12月を予定しています。社協HPからPDF形式でダウンロードいただけます。)



※記念誌イメージ

表彰状・感謝状を贈呈

本会の活動に功労のあった個人や団体等に対し表彰状及び感謝状の贈呈を行い、感謝の意を表し、地域福祉活動の一層の活性化を図ります。(654名 予定)

50周年記念事業の実行委員にお話を聞きました

【50周年を迎えて】

50年の間に社会福祉の分野は大きく変化し、新しい社会問題や課題が浮上するたび、社協は取組を進化させ多くの人々に支援を提供してきました。本記念事業によって法人化からの歩みを振り返り、どのように変革と成長を遂げてきたかを考えることができます。先人たちの功績を称え、社協を支え続けていただいている皆様に感謝をお伝えすることで、これまで以上に地域や関係機関との連携が強化されることと思います。



記念事業実行委員会
樋口健次
実行委員長

【50周年を迎えて】

まずは創立50周年、おめでとうございます。50年前と云えば私が大卒の年で、経済の高揚に伴い、行政は「サービス」を謳い、住民は「要求体質」に流れがちになりました。今日の経済停滞の中にあっても「要求体質」は変わらないようです。そして益々進む少子高齢化の波。そんな近未来の世相の中で社協を単に「サービスの提供者」と考えてはいけないと思います。



記念事業実行委員会
朝比奈美樹
副実行委員長

【今後の社協に期待すること】

今後、ますます複雑で潜在化する社会的に支援を必要としている人々に対し、きめ細かく、より質の高い支援を提供するための挑戦をして頂きたいと思います。そして、常に温かさや連帯の精神を大切にしながら成長し続けることを願っています。

【今後の社協に期待すること】

今後社協に期待されるのは、福祉の実践者のみならず、良きリーダーとして専門的知見を市井に広め、市民の福祉活動への自主的参加の機運を高めることにあると思います。社協に依存するのではなく、市民ひとりひとりが「人に愛を捧げる」ところを持てるよう、社協と共に歩んで行けたらと思います。

社協事業の変遷



昭和51(1976)年 福祉バザー(福祉祭の前身)の様子。



昭和52(1977)年 ふれあい歩こう会。多摩湖下堤防を歩く。



平成2(1990)年 さわやかサービス開始。当初の活動風景。



平成13(2001)年 小中学校での福祉教育を開始。



平成25(2013)年 福祉祭にてたまちゃんお披露目。



令和5(2023)年 災害ボランティアセンター設置・運営訓練。

ひきこもり相談窓口を開設しました

ひきこもり状態にある方、生きづらさを抱えている方、そのご家族、関係者の方のための相談に対応するため、東大和市の委託を受け、令和5年7月から市役所2階「福祉相談室」にひきこもり支援コーディネーターを配置し、ひきこもり相談を行っています。

電話、面接、必要に応じてご自宅やご自宅以外の場所での面接も可能です。メールでの相談にも応じます。お困り事をお持ちのご家庭に係っている事業所等からの相談にも応じます。(相談は無料です。)

ご本人

「外に出るのが怖い。」「このままではいけないと思うけど、どうしていいかわからない。」など、あなたの思いをお聴かせください。

ご家族の方

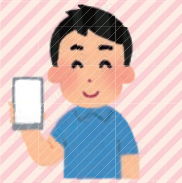
「子どもの気持ちがわからない。」「親なき後が不安。」など、ご家族の思いをお聴かせください。

関係機関の方

お困りごとをお持ちのご家庭に係っている事業所等からの相談も承ります。

電話相談 TEL:042-567-5077

- ・ 初回50分程度。
- ・ 2回目以降 原則30分程度



面接相談

- ・ 東大和市役所2階「福祉相談室」
- ・ 1回あたり50分程度。2回目以降はご予約をお願いいたします。
- ・ 必要に応じて、ご自宅やご自宅以外の場所での面接も可能です。



【東大和市ひきこもり相談窓口】



〒207-8585
東大和市中心3-930 東大和市役所2階 福祉相談室

相談受付時間：月～金（祝日除く）
9:00～12:00 / 13:00～16:30
TEL:042-567-5077（直通）

福祉推進課 TEL:042-563-2111（内線1131）

メール相談 rapport@city.higashiyamato.lg.jp

返信にお時間がかかる場合がありますことをご了承ください。



ボランティア・市民活動センターから

「夏！体験ボランティア」 活動報告

7月22日（土）～8月31日（木）の期間に「夏！体験ボランティア」を開催しました。ご参加いただいた皆様、関係者の皆様のご理解・ご協力に感謝申し上げます。



小学生向け特別メニュー

今年も3つのメニュー、「切手ボランティアの活動を体験しよう!」、「楽しく学ぶ、防災とボランティア!」、「狭山緑地を元気にしちゃおう!」を実施しました。

「親子で楽しく学ぶことができた」、「学んだことを家族に話したい」等の感想がありました。



オリエンテーション

オリエンテーションは、ボランティア活動を行う上での基本的な約束の確認と、活動の中で出会う様々な事態を想定しながら互いに発言する参加型で行いました。

昨年はオンラインでしたが、今年は対面で実施できました。



一般メニュー

高齢者施設、障害者施設、保育園等で31名がボランティア活動を体験しました。

今年度は、コロナによる制限が緩和されたこともあり、屋外活動に限らず、室内での活動、利用者と触れ合う活動内容も増えました。

イベント・講習等の案内

※マスクの着用は個人の判断に委ねられるものではありませんが、職員はマスクを着用させていただきます。

『あしん講座(第3回)』

将来について考えたい方、講座に参加してみませんか。

日時
10月27日(金)
午後1時30分～3時30分

※講座終了後、行政書士による個別相談会を実施します。

内容
「これからを考える」成年後見制度(法定後見と任意後見)」

講師
行政書士 平松 智美氏
(公益社団法人成年後見支援センター「ヒルフェ」立川地区リーダー)

対象
市内在住、在勤又は市内で親族後見人等として活動している方

場所
社会福祉協議会

参加費
無料

定員
25人

問合せ・申込み
10月16日(月)までに電話、FAX、本会ホームページから(申込多数の場合は抽選)

TEL 04215900018
FAX 04215643680

※個別相談会を希望する方、手話通訳が必要な方は、申込時にお申し出ください。

あしん東大和職員による「出張相談」

(同時開催)司法書士による「高齢者・障害者のための成年後見相談会」

市民の皆さんが住み慣れた地域で安心して生活できることを目指し、あしん東大和職員が地域に出向きます。当日は、高齢者の総合相談窓口である「東大和高齢者ほっと支援センターしみず」と連携し、相談に

応じます。また、司法書士による相談も実施します。

ぜひ、お話を聞かせください。

相談の例
○認知症や障害等により判断能力が低下し、預金の引き出しや日常的な金銭管理ができなくなった。
○家族に迷惑をかけたくないけれど将来のことが心配。

日時
9月30日(土)
午後1時30分～4時30分

場所
湖畔集会所

問合せ
権利擁護係

TEL 04215900018
FAX 04215643680

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。

10月1日から第77回赤い羽根共同募金運動が始まります。皆さんの「たすけあい精神」に支えられる共同募金運動にご協力ください。

ご協力いただいた募金は「東京都共同募金会」へ納付し、地域福祉の推進を目的とした福祉団体等への配分の他、大規模災害発生時の対策等へも活用されています。

昨年度市内では、小規模作業所等3件へ、29万円が配分されました。なお、昨年度の配分内容は「赤い羽根データベース」はねっとでご覧いただけます。

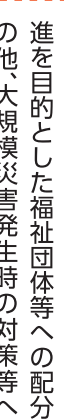
募金にご協力いただける方は、社協窓口へ直接ご持参、又は自治会等を通じて募金をお願いいたします。

※郵便振替をご希望の方へは振替用紙(窓口での振込に限り振込手数料は無料)をお送りいたしますので、お手数ですがご連絡ください。

※赤い羽根データベースはねっとHP

問合せ
総務係

TEL 042156440012



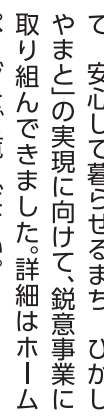
令和4年度決算報告

社会福祉協議会の令和4年度決算は左記のとおりです。

コロナ禍に対応するため、職員が一丸となって創意工夫を凝らしながら「みんなの和社協プラン」第5次地域福祉活動計画の基本理念である「みんなで支え合い」つながり合っ

て安心して暮らせるまち、ひがしやまとの実現に向けて、鋭意事業に取り組んできました。詳細はホームページをご覧ください。

事業活動による収入



事業活動による支出



一人暮らしや高齢者のみのご家庭へ、ご近所の方がボランティアとしてうかがいます。

近年、地域のつながりが希薄になってきていると言われていますが、この活動はお互いに声をかけ合

い守り、声かけ活動をご利用ください。

令和5年8月20日現在

| 名称(敬称略) | 品名 | 数量 |
|---------------------|-------------|---------|
| 生活協同組合 パルシステム昭島センター | お米 | 3kg×80袋 |
| NTT東日本東京西支店 | アルファ米 わかめご飯 | 150食 |
| 社会福祉法人多摩大和園 やまと苑 | レトルト食品等 | 多数 |

賞味期限が令和6年1月1日以降の食品等のご寄附を11月13日(月)まで受け付けています

善意のご寄附

次の方々から善意のご寄附がありました。厚くお礼申し上げます。(敬称略・順不同)(令和5年5月1日～令和5年7月31日受領分)

| お名前 | 金額 | お名前 | 金額 |
|---------------------|---------|--------------------|----------|
| (株)大和調剤センター | 50,000円 | (株)はればれ 佐藤 勝也 | 5,291円 |
| 井上 恵右 | 6,000円 | 空堀川を考える会 | 10,000円 |
| 理容 西川 | 4,200円 | 東京土建 一般労働組合 村山大和支部 | 44,399円 |
| 建設ユニオン 多摩中央支部 東大和地区 | 7,400円 | その他 匿名5件 | 79,880円 |
| 高橋 満智子 | 5,000円 | 東大和社協 役職員有志 | 6,430円 |
| 美容室 遊歩道 | 20,000円 | | |
| | | 合計 | 238,600円 |



令和5年8月20日現在

| 名称(敬称略) | 品名 | 数量 |
|------------------------|----------------|-------------|
| 生活協同組合 パルシステム昭島センター | お米 | 3kg× 80袋 |
| NTT東日本東京西支店 | アルファ米 わかめご飯 | 150食 |
| 社会福祉法人多摩大和園 やまと苑 | レトルト食品等 | 多数 |

賞味期限が令和6年1月1日以降の食品等のご寄附を
11月13日(月)まで受け付けています

フードバンク事業への
食料品寄附

本会が実施しているフードバンク事業へ、企業の皆様から食料品のご寄附をいただきました。ありがとうございました。

【寄附】

令和5年8月20日現在

| 名称(敬称略) | 品名 | 数量 |
|------------------------|----------------|-------------|
| 生活協同組合 パルシステム昭島センター | お米 | 3kg× 80袋 |
| NTT東日本東京西支店 | アルファ米 わかめご飯 | 150食 |
| 社会福祉法人多摩大和園 やまと苑 | レトルト食品等 | 多数 |

賞味期限が令和6年1月1日以降の食品等のご寄附を
11月13日(月)まで受け付けています

善意のご寄附

次の方々から善意のご寄附がありました。厚くお礼申し上げます。
(敬称略・順不同)(令和5年5月1日～令和5年7月31日受領分)

| お名前 | 金額 | お名前 | 金額 |
|---------------------|---------|--------------------|----------|
| (株)大和調剤センター | 50,000円 | (株)はればれ 佐藤 勝也 | 5,291円 |
| 井上 恵右 | 6,000円 | 空堀川を考える会 | 10,000円 |
| 理容 西川 | 4,200円 | 東京土建 一般労働組合 村山大和支部 | 44,399円 |
| 建設ユニオン 多摩中央支部 東大和地区 | 7,400円 | その他 匿名5件 | 79,880円 |
| 高橋 満智子 | 5,000円 | 東大和社協 役職員有志 | 6,430円 |
| 美容室 遊歩道 | 20,000円 | | |
| | | 合計 | 238,600円 |

東京都福祉人材センター
多摩支所

福祉のお仕事をお探しの際は、
どうぞご利用ください!

資格のない方も
お気軽に
ご相談ください

●開所日:月曜日～金曜日 ●開所時間:9:00～17:00
(相談受付時間:9:00～11:30, 13:00～16:30)
●休業日:土曜、日曜、祝日、年末年始(12/29～1/3)
〒199-0201 東京都多摩市昭島3-3-15 昭島センタービル1階
TEL.042-595-8422 FAX.042-595-8432

東京都福祉人材センター
(本部:千代田区飯田橋)
設置:平成3年11月 厚生労働省 東京府社会福祉協議会
東京都福祉人材センターは社会福祉法に基づき、
東京都知事の指定を受けて運営しています。

JR 立川駅北口より徒歩8分

久米川 補聴器専門店 サンプル

メーカー
各種取扱

認定補聴器専門店
出張相談承ります

0120-51-4133

久米川駅南口徒歩1分 東村山市栄町2-21-3
木曜日定休 駐車場ご案内します。